

# 女性活躍のための地域中小企業技術力体感プログラム【青森県弘前市】

## 地域の実情と課題

- 当市では、女性の雇用環境の改善に取り組む事業者の認定制度など、様々な産業分野で女性の活躍を推進する地域づくりに取り組んでいる。
- しかしながら、地域の多くの企業では人手不足を感じており、特に理工系分野では専門人材が不足している。
- 市内に立地する大学においても、理工系分野は他の学部と比較して女性の割合が低く、卒業後の市内企業への就職率も低い状況にあり、地域で学んだ人材の地域外流出が課題である。

## 目的・目標

- 進路選択の岐路にある中学生や高校生が、理工系分野をはじめ、地域の中で様々な分野で性別にかかわらず活躍できる将来像をイメージし、若年層の地元定着率を向上させることで、地域の持続的な発展を図る。
  - 地域の企業にとって、自社の事業や技術を知ってもらうことで、将来的な人材の確保にもつなげる。
- ◇ 参加者 28名(目標 40名)、参加企業数 5社(目標 5社)

## 事業の特徴

- 中学生や高校生が高い技術力を持って事業展開をしている地域の企業を訪問し、技術開発や生産の現場を体験するとともに、従業員との交流を図った。
- IT系、食品製造業、機械系ものづくり企業等の多様な分野の企業に協力をいただき、単なる職場見学にとどまらず、事業の一端を体験することを重視したプログラムとして実施した。
- 企業で活躍する従業員と交流しながら、中高生が将来について考えることができる機会となった。

## 連携団体

- ひろさき産学官連携フォーラム  
行政、大学、企業等で構成する連携体であり、受入先となる企業情報の収集や意見交換、企業への連絡等で協力いただいた。
- 教育委員会、周辺市町村  
対象となる生徒の募集に当たって、学校行事等の情報提供や学校、公共施設等での周知に協力いただいた。

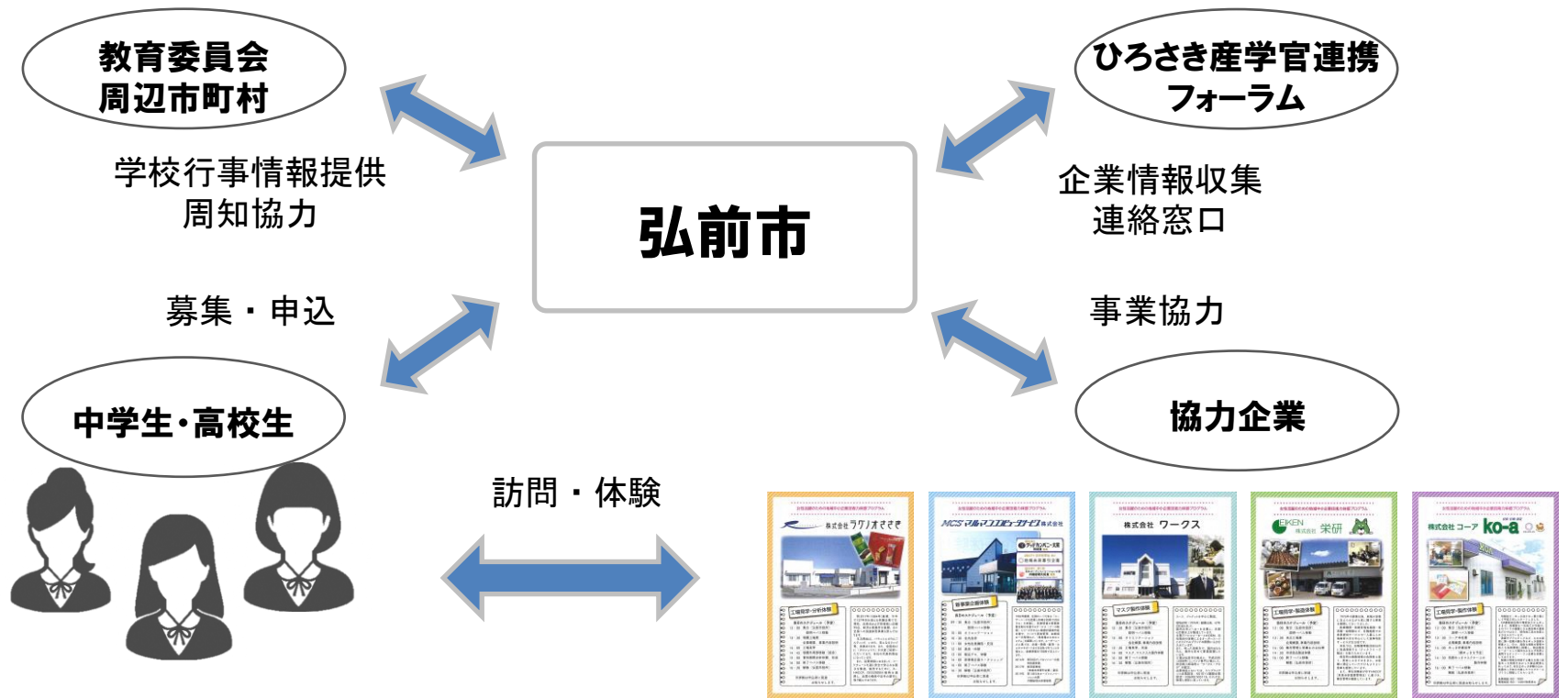
## 事業の効果

- 参加した中学生や高校生の事業満足度 100%
- 理工系分野への興味の高まりまたは訪問企業の事業内容への興味の高まりを感じた中学生や高校生の割合 96.4%(目標80%)
- 体験、従業員との交流が中高生にとって有意義な印象
- 参加企業にとっても、知名度や認知度の向上につながったほか、生徒と関わることで従業員にとってもいい影響が生まれている。

## 今後の課題

- 受け入れる企業が提供できるプログラムの調整、受け入れる際のスペースの確保、新型コロナウイルス感染症対策などの対応
- 学校の教員や保護者への周知と理解促進
- 企業での体験だけではなく、大学での研究や学びとのつながりをイメージすることで、より効果的な事業実施が可能。

# 事業の概要



- 事業満足度100%
- 理工系分野への興味の高まり

- 知名度、認知度の向上
- 従業員への好影響

## 【体験の様子】



食味比べ



細菌数調べ



医療用システム体験



工業用マシン体験



食品衛生管理体験



冷凍食品製造



めっき体験